

朝倉介護保険事業者協議会  
創立10周年  
記念講演

開催日時：平成23年2月11日（金） 開場予定：13:00 開演予定：14:00  
 会場：サンライズ桜木 大ホール  
 講師：宮川 花子さん 講演タイトル：「花子の生き生きライフ」  
 その他：入場無料

朝倉介護保険事業者協議会 会報  
 Vol. 33 平成22年9月30日発行

朝倉介護保険事業者協議会  
10周年記念事業に向けて

朝倉介護保険事業者協議会  
会長 今村 順

平成22年度事業計画において、全体事業と位置づけます「朝倉介護保険事業者協議会設立10周年記念事業」がいよいよ動き始めました。

この事業を進めるにあたり、8月より当協議会運営部を中心として10周年記念事業企画委員会を編成し、事業内容の企画を進めております。企画委員会のメンバーには会員事業所より6名の委員の方々のご協力を賜っており、この場を借りて深く感謝を申し上げます。

同委員会から様々な企画が出され、逐次役員会、拡大運営会議において協議を行い、日時、場所、事業の柱が概ねまとまり、具体的な姿を現す段階となりました。

介護保険制度施行と共に発足した朝倉介護保険事業者協議会10年の歩みを振り返りながら、未来に向けた必要とされる協議会のあり方を見出す事のできる意義ある記念事業となるよう一丸となつて事業当日を目指して参りたいと考えておりますので、会員各位はじめ、関係各団体の皆様方におかれましては重ねてのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

協議会ホームページへ今すぐアクセス！ <http://www.asakura.in>

朝倉介護

検索

## 事業報告 I

### 平成22年度 第2回スタッフセミナー

#### 老年期認知症疾患（認知症高齢者）について



平成22年7月29日（木）、朝倉市総合市民センター（ビーボート甘木）にて本年度の第2回スタッフセミナーが開催された。

今回は、福岡県医師会・常任理事で、ゆうちと体のクリニック院長の瀬戸裕司氏を講師に迎え、「老年期認知症疾患（認知症高齢者）について」をテーマに、老化のメカニズムや認知症の詳細な解説、そしてその患者のケア方法など多岐にわたる内容が盛り込まれた。

あくまで後天的な器質的障害から生じるのが「認知症」であり、加齢による「もの忘れ」や鬱病、せん妄と誤認しやすいことや、認知症にもアルツハイマー型やレビー小体型をはじめとして様々な種類があることが紹介されたほか、発症された方へのケアのためには、本人への早期治療だけでなく家族への心の支援も重要であることなどが解説された。



#### 認知症性高齢者の介護原則

1. 高齢者のペースに合わせる
2. なじみの環境で介護する
3. 生活リズムを崩さない
4. 問題行動を受け入れる
5. 感情の交流を大切に

#### 認知症性高齢者との接し方

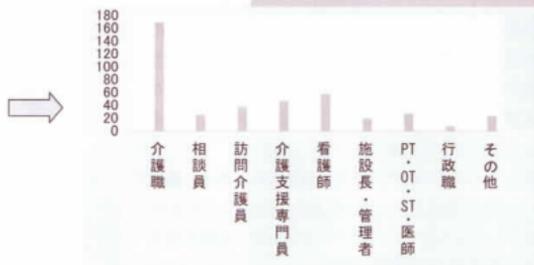
1. 自尊心を傷つけない
2. 納得いく様に話す
3. ペースは相手に
4. 話は単純・簡潔に
5. 流行語は使わない
6. 近くで話す
7. 言葉だけでなく、文字などを使い
8. 言葉以外のコミュニケーション（雰囲気）
9. 現実も提示する
10. 過去を回想する（相手に共感する）

## 事業報告 I

### 平成22年度 第2回スタッフセミナーアンケート

(1)

参加者数 名		
一般		
1	介護職	169
2	相談員	25
3	訪問介護員	38
4	介護支援専門員	47
5	看護師	57
6	施設長・管理者	19
7	PT・OT・ST・医師	27
8	行政職	7
9	その他	23
合 計		412



(2)

事業所	業 種	職 種	人数
旧夜須町	15	居宅介護支援	35
旧三輪町	54	訪問介護・入浴	22
旧廿本市	127	訪問看護	3
旧朝倉町	35	訪問リハビリ	6
旧杷木町	28	通所介護	35
旧小石原村	10	通所リハビリ	15
旧宝珠山村	20	福祉用具貸与・住宅改修	5
その他	13	居宅管理療養	1
合 計	302		

業 種	職 種	人数
グループホーム	28	栄養士 1
介護福祉施設	66	保健師 3
介護保健施設	35	薬剤師 7
病院・医院	11	調理師 4
支援センター	9	管理者 13
小規模多機能	2	事務職 8
行政	3	行政職 4
その他	26	その他 20
合 計	302	合 計 302

(3)

アンケート回答者数	名	
1	非常に良かった	141
2	良かった	112
3	普通	5
4	良くなかった	0
5	未記入	44
合 計		302
アンケート回答率		73%

(4)

スタッフセミナー参加のきっかけ	人数	
1	協議会よりの案内	121
2	協議会のホームページ	0
3	事業所からのすすめ	175
4	知人からの進め	0
5	その他	6
合 計		302

(5)

① 講義内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症についてわかりやすく、うつ、せん妄の判断についてわかりやすく教えて頂いた(看護師)</li> <li>早すぎて、もう少しゆっくり内容を掘り下げてほしいかった(ケアマネ)</li> <li>新業の情報を得られてよかった(介護士) ・アルツハイマーになりやすい家庭環境、性格があることを知った(介護士)</li> <li>医師の立場から話が聞けてよかった(行政) ・地域包括支援センターが難と言われ、骨格がスーとなった(行政)</li> <li>字が大きく見やすかった(管理者) ・例え話やユーモアに富んだ講義で聞きやすかった(相談員)</li> </ul>
② 内容・在り方	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体抑制について研修希望(看護師) ・職員のメンタル研修希望(介護士) ・精神薬、新業の話希望(介護士)</li> <li>もう少し長く話を聞きたかった ・今回のようなセミナーがよい</li> <li>現場職員のモチベーションや癒しの方法(管理者)</li> <li>会場まで距離があり時間がゆめる(事務)</li> </ul>
③ 協議会への要望等	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場が少し寒い</li> <li>進行をもっとゆっくり(グループホーム管理者)</li> <li>写真撮影が多く、目ざわりであった。講師に対してどうか。(介護支援専門員)</li> <li>事業者協議会の研修の予定月がIPJに入力されていないのせてほしい。(管理者)</li> <li>月末月初の研修は避けてほしい(通所介護の管理者)</li> </ul>

## 事業報告Ⅱ 部会活動報告

### 訪問リハビリ部会

香月病院 石井 真理

訪問リハビリテーション部会は6事業所が参加し、主に朝倉・甘木地区、そして太刀洗町、久留米地区の利用者様を対象に訪問リハビリテーションを提供しています。部会は年に5回の開催を予定しており、日々の業務の中で困っていることや問題点を話し合える場として活用しています。

また、今年度は症例検討会に力を入れており、各事業所で症例を発表し、全員で解決策を見出すようにしています。今後も他事業所間での情報交換・知識の共有をはかり、より質の高い訪問リハビリテーションを提供できるようにしていきたいと思っております。



### 介護老健療養施設部会

介護老人保健施設デイクアセンターうらうめ 金子 文代

介護老健療養施設部会は、6つの介護老人保険施設と1つの介護療養型医療施設で構成されています。今年度の部会の活動は、2回の事務長会と1回の職種別部会と1回の研修会を計画しています。今のところ、6月23日に1回目の事務長会と、7月23日に職種別部会を行いました。

事務長会では、拡大会議の報告とテーマとしたい案件を事前に尋ねて意見交換を行いました。また介護報酬や経費等の情報交換を忌憚なく話し合いました。職種別部会では、看護・介護、支援相談、リハビリ、栄養の4職種に部屋を分けて話し合いをしました。各専門の職種ならではの意見や質問を出し合い、それぞれの施設がどの様に行っているか意見交換をしました。話題が盛り上がり、1時間半の時間では足りなくらいで、他の施設の積極的な業務の関わりに刺激を受けたとのことでした。



今後の予定として、12月7日に研修会で、映画『明日の記憶』のモデルで知られている越智須美子さんの講演を計画しています。「若年性認知症当事者と家族の想い」(仮題)の内容で、通所リハビリ部会と合同企画し、またキャラバン・メイト(認知症サーポーター100万人キャラバン)のフォローアップ研修として考えています。

今後も利用者が安心して施設で過ごしていただける様に、スタッフが勉強を重ね、また各職種、各施設病院が協議会を通して連携を図り、共通認識を持つことができればと思います。今後とも宜しくお願い致します。

## Hobby Box

### ～ ビーズの魅力 ～

介護老人保健施設 デイケアセンターうらうめ 津留崎 雅代さん



私がビーズに出会ったのは、今から10年前、ふと立ち寄った本屋さんで置かれていたビーズアクセサリーの作り方の本がきっかけでした。

ビーズアクセサリーというと、私の中ではおもちゃのようなものという感覚でした。ところがそこには、ガラスとは思えないほどまるで本物の宝石のように美しくカットされ、キラキラと輝いている物ばかりで、私の中のビーズのイメージを覆されたのを見ています。

ビーズのデザインは単純な糸の編み方の繰り返しだけれど、ビーズの形や大きさ、糸に通す順番で想像を超える素敵なデザインへと変化します。その面白さに魅かれて、たくさん作品を作ってきました。しかし、私はあまりアクセサリーをつける方ではなく、なかなか隣の目を見ないその作品たちは、お友達へのプレゼントとなっていきました。

しばらくすると、プレゼントしたお友達から「お金払うからこんなの作ってくれない？」という注文をもらうようになりました。お金をいただくには中絶半端な独学ではだめだ…と思い、ビーズスキルを修得しました。

修得してからは、私のお友達からそのお友達へ…またある時は、お友達がご母様にプレゼントしたのを見て、ご母様のお友達から…というように、人から人へ伝わって行って、いつしかたくさんの方々に私の作ったアクセサリーを身につけていただくようになりました。

10年前にあの本に出会ったおかげで、私は本当な知り合えなかったたくさんの方々と出会うきっかけとなりました。この出会いは私の中では

とても大事な宝物です。初めはビーズの輝きに魅せられて始めたビーズアクセサリー作りでしたが、今では私の作ってくれた作品を身につけてくれた時の喜び顔に魅せられて作るようになっていくような気がします。

## My Way

### 訪問看護ステーションKou 手島 智康さん

今回の紹介者は「朝倉健生病院 訪問リハビリ 永露真由美」さんです。

私からは、訪問看護ステーションKouの代表取締役で作業療法士として地域リハビリテーションの場で大活躍をされています手島智康さんをご紹介します。手島さんと私の出会いは、在学していた学校（島根）に非常勤講師として田主丸から見えられていたことから挨拶に伺ったのがきっかけで、生徒からは「わけの分らない言葉（＝筑後弁）で早口で…面白い講義をする先生」と有名でした。

講義にて地域作業学を、臨床実習（2ヵ月）にて現場の厳しさや、患者様との関わり方、また人と地域社会との繋がり、関わり的重要性などを教えて頂きました。今の私があるのは手島さんのおかげだと思います。介護保険事業には立ち上げ時期から関わり、筑後地区のみでなく、福岡県で毎日休みが無い程忙しく活躍されています。どうぞお体を壊されませんように。今後のご活躍も期待しております。



今回は手島 智康さんからのご紹介で

デイケアセンターうらうめの高瀬 照美 さんです！

#### ◆お詫び◆

前号の誌面でお名前を「手嶋」と表記しておりましたが、正しくは「手島」さんでした。お詫びして訂正申し上げます。

## 介護スタッフリレーコラム

### 「訪問リハビリに携わって」

朝倉医師会病院 森 途仁夫

今年の4月より訪問リハビリテーションに携わらせていただいています。朝倉医師会病院は急性期の病院で、約3年間急性期のリハビリをさせていただいていました。訪問リハビリはご家庭でリハビリを実施するということから、連携も電話や文書による連絡・報告・相談と顔に見えない連携で戸惑いを覚えています。しかし、訪問リハビリを5ヶ月続けていくうちに、利用者様から「来てくれて嬉しい。」「歩けるようになってきました。」等の声が聞かれるようになってきました。病院でのリハビリとはまた違った喜びを感じております。急性期病院でのリハビリでは難しかった日常生活動作の練習が利用者様のご家庭で実施することが可能になり、訪問リハビリこそ生活の質の向上を求められる場所だと考えております。まだまだ、未熟な点があり、指導を受けながら訪問リハビリを行っています、利用者様に喜んでもらえるように努力をしていきたいと考えています。

## 徒然日記

～ 言葉 ～

たちあらい訪問看護ステーション J・S



訪問看護に従事して1年半が過ぎました。利用者やその家族との関わりの中で自分が使っている言葉について考えることが増えたように思います。相手の立場にたった話し方をしているだろうか、適確な言葉かけが出来るであろうか、知らず知らずに相手に不快感を与えていないだろうかなど。

利用者からの“ありがとう”という言葉はまた頑張ろうという気持ちにさせてくれます。“ありがとう”、“お疲れ様”など日頃の何気ない言葉にこそ心を込め、自分が言われて嬉しかった言葉を相手にもかけてあげたいと思います。

## 編集後記

暑さ寒さも彼岸までと言われますが、今年は残暑が厳しく、もしかするとこのまま秋を飛ばして冬が来るんじゃないかと思っていましたが、9月も半ばを過ぎて涼しくなり、ホッとしている今日この頃です。季節の変わり目は風邪などをこじらせやすいので、皆さんも体調管理にはくれぐれもお気を付けください。

さて、新メンバー体制になってから2号目となる今回、誌面トップのレイアウトを大きく変えてみましたが、いかがでしたでしょうか。今後とも見やすく楽しい広報誌となりますよう頑張りますので、皆さまのご協力をよろしくお願い致します。



事務局

朝倉介護保険事業者協議会 事務局  
〒838-0814 福岡県朝倉郡筑前町高田2311  
特定非営利活動法人 武光福祉会  
TEL (0946) 22-9743 FAX (0946) 22-5465

編集 / 発行所

朝倉介護保険事業者協議会 広報部  
〒8380-0228 福岡県朝倉郡筑前町242-17  
(有) エム・エス・ケイ 介護用品ハーテック  
TEL (092) 926-8109 FAX (092) 926-8109

印刷 / 井上総合印刷株式会社